

1. 平成 22 年度 泉佐野市病院事業報告書

(1) 総括事項

受診状況については、入院患者数は、延 104,631 人（1 日平均 286.7 人）で前年度実績 102,465 人（1 日平均 280.7 人）と比較すると延 2,166 人（1 日平均 6.0 人）の増加となっています。

これを診療科別にみると、循環器内科で 3,032 人、呼吸器内科で 1,077 人などの減少があったものの、心臓血管外科で 1,946 人、消化器内科で 1,739 人、脳神経外科で 1,537 人、外科で 827 人、泌尿器科で 613 人などの増加がありました。

外来患者数は、延 204,275 人（1 日平均 840.6 人）で、前年度実績 200,523 人（1 日平均 828.6 人）と比較すると、延 3,752 人（1 日平均 12.0 人）の増加となっています。

これを診療科別にみると、放射線科で 2,537 人、循環器内科で 1,620 人、呼吸器内科で 774 人などの減少があったものの、耳鼻咽喉科で 2,187 人、泌尿器科で 1,692 人、内科で 1,593 人、消化器内科で 1,519 人などの増加がありました。

次に、病院事業収支の状況ですが、医業収益では、本年度 9,845,368,411 円で前年度 9,341,609,207 円に対し、503,759,204 円（5.4%）の増加となっています。

この増加の内訳は、入院収益で 1 人 1 日あたりの診療収入が、診療報酬の改定による入院料や抗がん剤等による注射収入の増などにより 1,062 円増加し、入院患者数も増加したことにより 257,392,718 円、外来収益で 1 人 1 日あたりの診療収入が、注射収入を中心に 898 円増加し、外来患者数も増加したことにより 225,745,736 円それぞれ増加したものです。

医業外収益では、本年度 1,416,532,694 円で前年度 1,382,898,283 円に対し、33,634,411 円（2.4%）の増加となっています。この内訳は、その他医業外収益で 28,634,762 円の減少に対して、他会計補助金で 16,979,995 円、国及び府補助金負担金で補助金が 45,289,178 円増加したことによるものです。

また、救命救急センター収入 1,624,048,826 円、特別利益 35,049,720 円を合わせ病院事業収益は、12,920,999,651 円となり、前年度 12,424,253,785 円に対し、496,745,866 円（4.0%）の増加となっています。

一方、医業費用では、本年度 11,321,547,447 円で前年度 10,860,030,382 円に対し、461,517,065 円 (4.2%) の増加となっています。

この主な内訳は、経費で 6,747,730 円 (0.3%)、研究研修費で 6,959,041 円 (30.6%) などの減少に対して、給与費で 317,457,361 円 (6.7%)、材料費で 108,917,567 円 (4.0%) などが増加したことによるものです。

次に、医業外費用では、本年度 736,225,312 円で前年度 733,624,639 円に対し、2,600,673 円 (0.4%) の増加となっています。この要因は、支払利息で 13,332,557 円 (3.1%) 減少したものの、雑支出で 16,253,669 円 (6.8%) の増加したことによるものです。

次に、救命救急センターの運営受託により救命救急センター運営費 1,624,048,826 円と特別損失 151,518,942 円を加え、病院事業費用は 13,833,340,527 円となり、前年度 13,372,825,148 円に対し、460,515,379 円 (3.4%) の増加となっています。

この結果、本年度病院事業収支は、総収益 12,920,999,651 円、総費用 13,833,340,527 円で、差引 912,340,876 円の当年度純損失を計上し、累積欠損金は 15,420,849,331 円となりました。なお、資金剰余額は 2,209,262,537 円となり、前年度の 124,236,989 円に対し、2,085,025,548 円の増加となっています。

以上、本年度の概況を説明いたしましたが、病院事業の収支状況は引き続き厳しいものとなっておりますが、今後は、地方独立行政法人化に伴い策定した中期計画に基づき、将来にわたって公的使命を果たし、より機動的・弾力的な経営に努めるものです。

なお、市立泉佐野病院は、平成 23 年 4 月 1 日に地方独立行政法人に運営形態を移行しましたので、病院事業会計の決算は、平成 23 年 3 月 31 日をもって打ち切り決算となります。

(2) 平成22年度 泉佐野市病院事業損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

	円	円	円
1. 医業収益			
(1) 入院収益	7,156,809,219		
(2) 外来収益	2,489,057,531		
(3) その他医業収益	199,501,661	9,845,368,411	
2. 医業費用			
(1) 給与費	5,081,704,204		
(2) 材料費	2,812,755,758		
(3) 経費	2,471,176,531		
(4) 減価償却費	899,064,121		
(5) 資産減耗費	41,090,000		
(6) 研究研修費	15,756,833	11,321,547,447	
医業損失			1,476,179,036
3. 医業外収益			
(1) 受取利息	0		
(2) 他会計補助金	975,135,995		
(3) 国及び府補助金負担金	124,346,895		
(4) その他医業外収益	317,049,804	1,416,532,694	
4. 救命救急センター収入			
(1) 受託事業収入	1,622,162,826		
(2) 国及び府補助金	1,886,000	1,624,048,826	
5. 医業外費用			
(1) 支払利息	422,621,209		
(2) 雑支出	256,523,703		
(3) 治験研究費	57,080,400	736,225,312	
6. 救命救急センター運営費			
(1) 給与費	921,868,768		
(2) 材料費	387,133,558		
(3) 経費	310,718,262		
(4) 研究研修費	4,328,238	1,624,048,826	680,307,382
経常損失			795,871,654
7. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	47,620		
(2) 固定資産売却益	0		
(3) その他特別利益	35,002,100	35,049,720	
8. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	148,023,680		
(2) 固定資産売却損	0		
(3) 固定資産除却費	0		
(4) その他特別損失	3,495,262	151,518,942	△ 116,469,222
当年度純損失			912,340,876
前年度繰越欠損金			14,508,508,455
当年度未処理欠損金			15,420,849,331

(3) 事業収入に関する事項

項目	年度				
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
医業収益	円 9,438,612,659	円 8,986,535,857	円 8,500,022,467	円 9,341,609,207	円 9,845,368,411
医業外収益	686,930,636	707,930,063	1,182,197,970	1,382,898,283	1,416,532,694
救命救急センター収入	1,518,749,988	1,525,621,599	1,508,324,860	1,675,106,374	1,624,048,826
特別利益	6,390,335	57,964,197	4,348,236	24,639,921	35,049,720
計	11,650,683,618	11,278,051,716	11,194,893,533	12,424,253,785	12,920,999,651

(4) 事業費用に関する事項

項目	年度				
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
医業費用	円 10,528,082,789	円 10,184,056,261	円 10,616,989,914	円 10,860,030,382	円 11,321,547,447
医業外費用	789,734,312	764,449,821	739,263,882	733,624,639	736,225,312
救命救急センター 運営費	1,518,749,988	1,525,621,599	1,508,324,860	1,675,106,374	1,624,048,826
特別損失	149,645,684	172,922,607	200,757,672	104,063,753	151,518,942
計	12,986,212,773	12,647,050,288	13,065,336,328	13,372,825,148	13,833,340,527